

収蔵するレコードは約6000枚。レコードの購入費用は「お小遣いの範囲内で(笑)」

自分の好みに染める醍醐味

小林 洋志さん(盛岡市)

ジャズをメインにさまざまなジャンルの音楽をレコードで楽しんでいる小林洋志さん。「ほとんどは盛岡市内のレコード店で購入しています。たくさんレコードの中からこれという1枚を発掘するのが醍醐味。盛岡には、『ディスクノートもりおか』ならレゲエやジャズ、『ニート・レコード』なら80～90年代ロック、『ノーレッジ・レコーズ』は古いソウル…というように専門性が高いレコード店が多いし、自分の足で探した1枚にはより愛着を感じます」。

これまでに収集したレコードは約6000枚。音楽をCDではなくレコードで聴くのは、その方が自分好みの音に仕立てられるから。「父がいわゆるオーディオマ

ニア。その背中を見て育ったせいか、音楽は良い音で聴きたいという思いが強い。だからレコードによってアンプやプレーヤーを変えるのは当然だし、古いレコードプレーヤーは構造がシンプルなので自分でメンテナンスできる。そのあたりもレコードの面白さだと思います」。常に良い音で聴くために、ボーカル入りのレコードを基準にしたオーディオチェックも欠かさないとか。

夕食と入浴を済ませた後は、お酒を手にいつもオーディオルームへ。「知らない音や音楽をもっと知りたい」と、笑顔を見せる小林さん。レコード熱が冷めることはなさそうです。

大人の粋なレコードライフ

特色の異なるレコード店がいろいろある盛岡は「レコード熱」が高い町。それを支えているのがレコード愛好家の存在です。今回はその中でも筋金入りのレコード愛好家をご紹介します。その熱たるや…。

アルバムという作品を楽しむ

白石 隆さん(盛岡市)

「1曲だけダウンロードできたり、定額配信サービスがあったり、今は音楽の楽しみ方が多彩な時代。でも、じっくり向き合って聴くのがレコード。レコードは商品であると同時に構成、曲順、ジャケットなど、アルバム全体を“作品”として味わうものですね」。半地下のオーディオルームでレコードへの思いをそう語る白石隆さん。子どもの頃、当時の「9500万人のポピュラーリクエスト(文化放送)」でポップスに夢中に。その後、ビートルズ、セルジオ・メンデスを筆頭としたブラジル音楽、ロックなど、多彩な音楽に親しむようになりました。

現在、主に聴くのはジャズ。その嗜好を決定づけたのは大学生時代のキャバレーでのアルバイト経験。「千葉県市川市本八幡のキャバ

レーで、生のジャズバンドの演奏を浴びるほど聞きました。これでジャズが体に染み付きました。マイルスデイビスの日本ライブも聴きに行っただけ、衝撃でした」。社会人となってからは仕事終わりに一関のジャズ喫茶「ベイシー」へ通うことも。「目をつぶればそこにコルトレーンが、エルビン・ジョーンズがいるわけ。いい環境で音楽を聴く喜びを知りましたね」。

レコードに針を落とす時は今でも神聖な気持ちになると話す白石さん。一流の演奏家たちが放つ空気感まで感じられるのがレコードの良さ。音楽は生活の一部。何年たっても、何度聴いても飽きることはない。そう言い切りました。

収蔵するレコードは約1500枚。アーティストごとに年代順に並べて棚へ。「だって、その方がアーティストの成長ぶりがわかるでしょ？」



スピーカーは「マクソニック」と「KEF」、レコードプレーヤーは「トーレンスTD124」「ガラード401」など、さまざまなオーディオ機器が整然と並ぶオーディオルーム。配線やコンセントの位置まで指定して作った小林さんの城です



4



3



2



1 カートリッジもこんなに！レコードに合わせて使い分けています 2 レコードが唯一の趣味と話す小林洋志さん。「体調によって聴こえ方に違いがあるから、体調管理のバロメーターにもなっています」 3 お気に入りにはビル・エヴァンスの「ワルツ・フォー・デビイ」。同じ音源でもプレスされた時期や国、レーベルによって音が異なるので、こんな枚数に 4 初めてレコードを買ったのは中1の時。パンクロックバンドの「ダムド」。「お小遣いが月2000円。これは輸入盤で1800円でした」

音楽は一生の相棒である



半地下に造られた白石さんのオーディオルーム。レコードだけでなく、本や映画のDVDなどもたっぷり



8



5



6



7

5 着ているパーカーにも「マイルス」の文字が。お気に入りのアーティスト、宇多田ヒカルのアルバムを持って 6 良い音で聴くために、不要な磁気を消す機器での手入れも忘れずに 7 好きな女優の写真、フィギュアなど、白石さんの好きなものばかりを集めて 8 好きなアルバムもマイルスデイビス。これは「カインド・オブ・ブルー」で1959年の代表作。世界中で長く愛されている名盤で、実は違うレーベルのもの、フートレグ(未発表音源)など、さまざまなタイプを所有しています